

育てたい 子どもの姿	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育者や友達に親しみながら、安心して生活する。 ・ 生活の仕方が分かり、園生活に慣れていく。 ・ 遊具や玩具に興味を持ち、好きな遊びを見付ける。 	
生命の保持と 情緒の安定	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生理的欲求を満ち、快適で安定した生活ができるようにする。 ・ 一人一人の子どもの気持ちや欲求を受け止め、信頼関係を築き、安心して過ごせるようにする。 	
	◎ねらい 内容	☆環境構成 ○保育者の援助
健康 健康な体をつくる力	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 好きな遊びや安定する場所を見つけて遊ぶことを楽しむ。 ・ 戸外で砂場・ブランコ・フープなどをして遊ぶ。 ・ 遊具や用具の安全な使い方や約束を知る。 ◎ 園生活の流れが分かり安心して生活する。 ・ 手洗い・うがい・排泄・食事・着脱など生活の仕方を知り、保育者に手伝ってもらいながら、自分でしようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 園庭で好きな遊びが安全に楽しめるように、遊具を用意する。 ☆ 食事が食べにくい子どもには、量を減らすなどして無理なく食べられるようにする。 ☆ 園生活のリズムに慣れるように、一日の流れを同じようにする。 ○ 遊具の使い方や約束を分かりやすく伝え、見守っていく。 ○ 排泄は、不安のある子どもには一緒について行ったり、言えない子どもにはやさしく声をかけて尿意を聞いたりする。
人間関係 人とかわる力	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 保育者や友達に親しみをもち、一緒に生活することを楽しむ。 ・ 自分のクラスが分かり、保育者や友達を知る。 ・ 保育者や友達に親しみをもち、安心して生活する。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 安心して過ごせるように家庭的な雰囲気を作る。 ○ 生活経験の違いや個人差を考慮しながら、一人一人の子どもを温かく受け止める。 ○ 子どもと一緒に遊んだり、身の回りの始末を手伝ったりしながら、生活の仕方を知らせていく。 ○ 安心感が持てるように一人一人を笑顔で迎え、家庭での愛称で呼びかけたり、スキンシップを持ったりする。
環境 自然や身近な環境にかかわる力	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 身近な動植物に興味を持つ。 ・ 身近な春の草花や生き物を見たり触れたりして遊ぶ。 ◎ 保育者と一緒に身の回りの始末をしようとする。 ・ 自分の持ち物の置き場所・目印などが分かる。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 自分の場所という安心感が持てるように、靴箱・道具箱などに印を付け、安心して持ち物の整理ができるようにする。 ○ ダンゴムシなどの虫や小動物に親しみが持てるように、保育者も一緒に見たり触ったりする機会を持つ。
言葉 思いを伝える力	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 保育者の話しかけや自分なりの表現で話す楽しさを味わう。 ・ 保育者に自分のことや知ってほしいことを話そうとする。 ・ 挨拶・返事など生活や遊びに必要な言葉を使う。 ・ 楽しんで絵本を見たり聞いたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 落ち着いた雰囲気の中で、友達と一緒に楽しく絵本が見られるように、子どもの興味に合わせた短いお話の絵本を用意する。 ○ 保育者に親しみが持てるように、生活や遊びの中で挨拶をしたり子どもの名前を呼びかけたりする。 ○ 子どもの話をゆっくりと聞くようにする。 ○ 子どもが楽しめるような絵本の読み聞かせをして、保育者のそばに集まると楽しいことがあるという思いを重ねていく。
表現 感性を豊かに表現する力	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 保育者と一緒に表現することを楽しむ。 ・ 保育者や友達と一緒に歌ったり手遊びをしたりして遊ぶ。 ・ リズムに合わせて体を動かしたり体操をしたりする。 ・ 積木・ブロック・ままごとなどに興味を持ち喜んで遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 楽しい時間を保育者や友達と共有できるような音楽・歌・手遊びを用意する。 ☆ 子どもがすぐに遊ぶことができるように、ブロック・ままごとなどのコーナーを作っておく。 ○ 子どもが真似て遊びたくなるように、見本を見せたり一緒に遊んだりする。
行 事	家庭・地域との連携	
入所(園)式 進級式 子どもの日の集い	<ul style="list-style-type: none"> ・ 園のたよりなどを通して、園での様子を具体的に伝える。 ・ 子どもが安心して園生活を送ることができるように、特に持ち物の始末・トイレの使い方・衣服の着脱などの様子について家庭との連絡を密にし、個別にかかわる。 ・ 新しい環境に慣れるまでの保護者の思いや戸惑いを受け止め、信頼関係を築きながら安心できるようにする。 	

3 歳 児 II 期 (6月~8月)

育てたい 子どもの姿	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育者に見守られながら、身の回りのことが少しずつ自分でできるようになり、自分の好きな遊びを見付けられるようになる。 ・ 水・砂・土・泥などの感触や心地よさを味わい、思いきり遊ぶ。
生命の保持と 情緒の安定	<ul style="list-style-type: none"> ・ 夏季の保健衛生に留意し、一人一人の子どもが健康で安全に生活できるようにする。 ・ 自分の気持ちを安心して表すことができるようにする。
	<p style="text-align: center;">◎ねらい ・内容</p> <p style="text-align: center;">☆環境構成 ○保育者の援助</p>
健康 健康な体をつくる力	<p>◎ 生活の仕方を知り、簡単な身の回りの始末を自分でしようとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 片付けや衣服の着脱・始末を自分なりにする。 <p>◎ 開放感を味わいながら、全身を動かす遊びを楽しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 水の感触や心地よさを感じながら、開放感を存分に味わって遊ぶ。 ・ 約束を守り、安全に水遊びをする。 ・ いろいろな遊びの中で十分に体を動かす。 <p>☆ だるまご遊びや水遊びの楽しさが味わえるようにコーナーを設置し、様々な水遊びの遊具を用意する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆ 水の心地よさを味わい、安全に水遊びができるように用具の準備や整備・点検をする。 ☆ 水遊びの身支度がしやすいように、着替えの場所を作っておく。 ☆ のびのびと体を動かす気持ちよさが味わえるように、皆で体を動かす機会を一日の保育時間の中で設ける。 <p>○ 子どもに応じて時間を十分に取り、片付けや身の回りの始末を自分でやろうとする気持ちを支える。</p>
人間関係 人とかかわる力	<p>◎ 生活や遊びの中で、約束やきまりがあることを知り守ろうとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保育者や友達と同じ場にいたり同じ遊びをしたりして、一緒に遊ぼうとする。 ・ 保育者の仲立ちで、遊具の貸し借りや順番などを知り守ろうとする。 <p>☆ 友達と遊びが楽しめるように、場所の作り方を工夫する。</p> <p>○ 保育者も遊びに加わり楽しい雰囲気を作ったり、個々の子どもの気持ちを伝える仲立ちになったりして、友達と一緒に遊ぶ楽しさを感じられるようにする。</p> <p>○ 友達の名前が分かるように、遊びの中で一人一人の名前をはっきりと呼ぶ。</p>
環境 自然や身近な環境にかかわる力	<p>◎ 水・砂の感触を楽しみながら、様々な素材に触れて遊ぶことを楽しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 水・砂・土・泥などの感触を楽しみながら遊ぶ。 <p>◎ 夏の身近な自然に触れて遊ぶことを楽しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 草花で遊んだり、身近な生き物に親しみ見たり触れたりする。 <p>☆ 子どもがしたい遊びがすぐできるように環境を構成したり、取り出しやすい場所に用具を準備したりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆ 小動物に関心を持って見たり触れたりできるように、子どものよく見える場所に置いておく。 ☆ できるだけ戸外で遊べるようにし、身近な自然に触れる機会を多く持つ。 <p>○ 子どもの疑問を受け止め、知的好奇心の芽生えを育てていく。</p> <p>○ 水・砂などの感触が楽しめるように保育者も一緒に遊び、周りの子どもにも楽しさを伝えていく。</p>
言葉 思いを伝える力	<p>◎ 生活や遊びの中で、必要な言葉を知り保育者や友達に使おうとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「入れて」「貸して」などの言葉を、必要な場面で使う。 ・ 自分のしてほしいことや困っていることなどを、保育者に話そうとする。 <p>☆ 夢や空想の世界が広がるように、七夕などの絵本を読み聞かせる機会を持つ。</p> <p>○ 自分の思いを友達に伝えられるように「入れて」「貸して」など保育者が一緒に言ったり、自分で言うように励ましたりする。</p> <p>○ 子どもが自分の気持ちを伝えやすいような雰囲気を作り、話をゆっくり聞いていく。</p>
表現 感性を豊かに表現する力	<p>◎ 保育者や友達に親しみながら、自分の好きな遊びを楽しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 音楽に合わせて体を動かして遊ぶ。 ・ 身近な人や動物などの動きを真似て遊ぶ。 ・ 様々な素材に触れながら、楽しんで作ったり描いたりする。 <p>☆ 制作活動は丁寧にかかわれるように、少人数で行う。</p> <p>○ 表現する楽しさを味わうことができるように、一緒に歌ったり体を動かしたりして、その子どもなりの表現の仕方を認める。</p> <p>○ はさみやのりなどを使う時は、安全に十分注意しながら正しい使い方を知らせる。</p> <p>○ 楽しく制作する雰囲気を大切にして、作ったり飾ったりして、満足感が味わえるようにする。</p>
行事	家庭・地域との連携
七夕の集い プール開き 歯磨き指導 夏祭り	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育参観やクラス懇談会などを通して、保育者同士の交流に努める ・ 気候の変化によって体調が崩れやすくなるので、家庭と連携をとり一人一人の体調を把握する。 ・ 基本的な生活習慣が身に付いていけるように、家庭と連携を図る。

<p>育てたい 子どもの姿</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 友達や周囲のことに関心を持ち、気の合う友達と遊ぶことを楽しむようになる。 ・ 簡単なルールがわかり、保育者や友達と一緒に遊ぶことを楽しんだり、体を動かす心地よさを感じたりする。
<p>生命の保持と 情緒の安定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 季節の変化や活動の内容に応じて、衣服の調節や休息を行い、心地よく過ごせるようにする。 ・ 友達とのかかわりの中で、自分の気持ちを安心して伝えることができるようにする。
	<p style="text-align: center;">◎ねらい ・内容</p>
<p>健康 (健康な体をつくる力)</p>	<p>◎ 戸外で十分に体を動かして遊ぶことを楽しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 様々な遊具や用具に興味を持ち、それらを使った運動遊びをする。 ・ 戸外で体を動かして、様々な遊びをする。 <p>◎ 園生活に必要なことを自分でやってみようとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 衣服の着脱や片付けなど、身の回りのことを自分でしようとする。
<p>人間関係 (人とかわかる力)</p>	<p>◎ 友達や保育者と触れ合って、一緒に過ごす楽しさを味わう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保育者や友達と一緒に、簡単なルールのある遊びをする。 ・ 生活や遊びの中で、自分の思いを表現しようしたり相手の気持ちを知ったりする。
<p>環境 (自然や身近な環境にかかわる力)</p>	<p>◎ 身近な秋の自然や生き物に関心を持つ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 秋の自然に興味を持ち、見たり探したり、集めたりして遊ぶ。 ・ 芋掘りをし、土の感触を味わったり、収穫の喜びを味わったりする。 ・ 身近なものの大小・色・数量・形などに気付き、興味を持つ。
<p>言葉 (思いを伝える力)</p>	<p>◎ 友達や保育者に伝える楽しさを味わう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 見たこと、感じたことを自分なりに伝えようとする。 ・ いろいろな絵本や紙芝居などを見たり、読んでもらったりする。
<p>表現 (感性を豊かに表現する力)</p>	<p>◎ 保育者や友達と一緒に、表現して遊ぶことを楽しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 音楽に合わせてダンスや体操をしたり、リズムに合わせて体を動かしたりして遊ぶ。 ・ 身近な素材を使って描いたり作ったりし作ったもので楽しんで遊ぶ。
<p style="text-align: center;">行 事</p>	<p style="text-align: center;">家 庭 ・ 地 域 と の 連 携</p>
<p>祖父母交流 運動会 遠足</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 運動量の増加に伴い、睡眠・休養を十分にとるようにして、体調に配慮してもらえるように協力を図る。 ・ 家庭でも運動会のことを話題にし、楽しみに出来るように、内容を早目に知らせる。

3 歳 児 IV 期 (11月~12月)

育てたい 子どもの姿	<ul style="list-style-type: none"> ・身の回りのことや制作など、知っていることや楽しそうなことを自分でやってみようとする。 ・友達と一緒に遊びながら、自分の思いを表現しようとする。 ・秋の自然に触れ、面白さや美しさなどを感じながら遊ぶ。
生命の保持と 情緒の安定	<ul style="list-style-type: none"> ・適度な運動と休息がとれるようにし、子どもが意欲的に生活できるようにする。 ・個々の欲求を受け止め、友達を意識できるように仲立ちをしていく。
	◎ねらい ・内容
健康 健康な体をつくる力	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 自分でできることを自分なりにしようとする。 ・手洗い・うがい・排泄などの手順が分かり、自分からしようとする。 ・持ち物や上着の始末を自分でやってみようとする。 ◎ 戸外で全身を動かして遊ぶことや友達と一緒に遊ぶ楽しさを味わう。 ・戸外で好きな遊具や用具を使って遊ぶ。 ・鬼ごっこをしたり思い切り体を動かしたりして遊ぶ。
人間関係 人とかわる力	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 友達や保育者と一緒に、好きな遊びを繰り返し楽しむ。 ・気の合う友達や同じ場所で遊んでいる友達とかかわりながら喜んで遊ぶ。 ・友達や保育者と一緒に、簡単なルールのある遊びやごっこ遊びをする。 ・行事などで異年齢児や地域の人・小・中・高生の人と触れ合いながら遊ぶ。
環境 自然や身近な環境にかかわる力	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 身近な秋の自然に触れ、親しむ。 ・園内の秋の自然物や生き物に興味を持ち、見付けたり集めたりするなど自分の遊びに取り入れたりする。 ・栽培物の変化や生長に関心を持ち、植えたり見たり、世話をしたりする。 ・身近にある素材・遊具を自分なりに遊びに取り入れて工夫して遊ぶ。
言葉 思いを伝える力	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 様々な遊びの中で、友達や保育者との言葉のやり取りを楽しむ。 ・困ったことやしてほしいことなどを、言葉や様々な方法で保育者に伝えようとする。 ・遊びや生活に必要な言葉を知り、喜んで友達や保育者とのやりとりをしようとする。 ・絵本や紙芝居の世界を通して、季節の行事を楽しみにする。
表現 感性を豊かに表現する力	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 友達との様々な遊びを通して、自分の思いを表現することを楽しむ。 ・様々な素材に興味を持ち、描いたり作ったり、それらを使って遊んだりする。 ・保育者や友達と一緒に歌を歌ったり、音楽に合わせて簡単な楽器を鳴らしたりして遊ぶ。
行 事	家 庭・地 域 と の 連 携
園外保育(どんぐり拾いなど) 秋祭り 音楽会 お楽しみ会(クリスマス会) 終業式	<ul style="list-style-type: none"> ・行事に向けての取り組みやその中での子どもの育ちを発信し、子どもの遊びや活動を理解し、成長を感じてもらえるようにする。 ・風邪の予防や薄着の習慣について保護者にも伝え、家庭でも習慣づいていけるよう働きかける。 ・年末の社会事象に触れ、関心が持てるようにかかわってもらおう。 ・懇談会などで保護者と子どもの成長や今後の課題について共有する。

<p>育てたい 子どもの姿</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自分のしたいことを見付け、じっくり遊びを楽しむようになる。 ・体験したことやイメージしたことを、言葉や動きなど様々な方法で自分なりに表現することを楽しむ。 ・成長の喜びと進級の期待を持ち、進んで取り組もうとする。 	
<p>生命の保持と 情緒の安定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・流行性疾患に留意し、健康で快適な生活ができるようにする。 ・保育者との信頼関係のもと、自信を持って自分の力を発揮できるようにする。 	
	<p>◎ねらい ・内容</p>	<p>☆環境構成 ○保育者の援助</p>
<p>健康 (健康な体をつくる力)</p>	<p>◎ 寒さに負けずに、戸外で思い切り体を動かして遊ぶことを楽しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育者や友達と一緒に、鬼ごっこやわらべうた遊びなど簡単なルールのある遊びをする。 ・冬の健康な過ごし方を知り、生活に取り入れようとする。 ・一日の流れが分かり、自分で進んで身の回りのことをしようとする。 	<p>☆ 日だまりの暖かさを感じながら、戸外で体を動かして遊べるように、活動の時間を設ける。</p> <p>☆ 片付ける場所や順番を絵や写真などで分かりやすく表示し、子どもが見通しを持って取り組めるようにする。</p> <p>○ 保育者が率先して戸外に出て体を動かすことで、遊びを盛り上げたり、体が温くなる感覚が味わえるように知らせたりする。</p> <p>○ 自分でできたことが実感できるように、一緒に喜んで認めたりして、次への意欲につないでいく。</p>
<p>人間関係 (人とかかわる力)</p>	<p>◎ 友達と一緒に遊びを楽しみながら、相手の思いに気付く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遊びや生活の中で、自分の思いを伝えたり表現したりしながら、友達と遊ぶ。 ・友達の思いを感じながら、いろいろな友達と触れ合って遊ぶ。 ・簡単なきまりやルールを守って、友達と一緒に遊ぶ。 ・進級することに期待を持ち、自分から活動しようとする。 	<p>☆ 進級に期待が持てるように、4、5歳児とかかわる機会を持ったり、部屋に出かけたりする。</p> <p>○ ルールや約束は自分から守って遊ぶことが出来るように、子どもの知っているものや考えたものを取り入れる。</p> <p>○ 子どもが互いの存在や気持ちが感じられるように、子ども自身の言葉や行動を温かく受け止めていく。</p> <p>○ 我慢することやしてはいけないことを、子どもの様子を見守りつつ、納得できるように言葉や表情で伝える。</p> <p>○ 進級に向けて意欲的に生活できるように、取り組みを認めたり生活習慣を見直したりする。</p>
<p>環境 (自然や身近な環境にかかわる力)</p>	<p>◎ 冬の自然に触れたり、春の訪れに気付いたりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・風・雪・氷・霜など冬の自然を見付けたり触ったりして遊ぶ。 ・栽培物・花壇の開花・日差しなどから春を感じる。 <p>◎ 正月遊び・伝承遊び・行事などに興味や関心を持つ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カルタや凧揚げなどを見たり、遊んだりする 	<p>☆ 冬の自然現象や春の訪れに関心を持てるように、戸外で過ごす時間を大切にします。</p> <p>☆ 日本古来の伝承行事にも興味関心がもてるように、飾りなどを展示しておく。</p> <p>○ 氷・雪などの自然現象は、機会を逃さず興味を持てるように、保育者も一緒に遊ぶ。</p> <p>○ 庭の自然の変化に気付くように、花木の芽吹きや太陽の暖かさを、子どもと一緒に見付けたり言葉で伝えたりする。</p> <p>○ 正月遊びを一緒に楽しみながら、遊び方やルールを知らせる。</p>
<p>言葉 (思いを伝える力)</p>	<p>◎ 保育者や友達と一緒に、遊びの中で言葉のやりとりを楽しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感じたり考えたり、見付けたりしたことを、友達や保育者に伝えようとする。 ・経験したこと、思ったことなどを喜んで話したり、興味を持って聞いたりする。 ・絵本や紙芝居などを見たり聞いたりして、言葉の面白さに気付き、登場人物になって短い言葉を言ったりする。 	<p>☆ 保育者も一緒に遊びながら、一人一人の思いや感じたことなどを捉え、子ども自身が自分の思いを言葉で伝えていくことができるように励ましたり、他の子どもにも伝わっていくように必要な言葉を知らせたりする。</p> <p>○ 思いがうまく伝わらずトラブルが生じたときは、互いの思いをよく聞いたり伝えたりしながら、それぞれが納得できる方法を一緒に考えていく。</p> <p>○ 子どもの親しみやすい流れや動物などが出てくる物語を取り上げ、楽しんで動いたり歌ったり踊ったり、言葉のやり取りをしったりできるように、内容を工夫する。</p>
<p>表現 (感性を豊かに表現する力)</p>	<p>◎ イメージしたことを様々な方法で表現することを楽しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感じたことや思ったことを、動きや言葉で表現したり、なりきったりして遊ぶ。 ・遊びに使うものを作ったりそれらを使ったりする。 ・友達とイメージを共有しながら、簡単な話の展開に沿って言葉のやりとりをしたり、身体で表現したりするなど、ごっこ遊びをする。 ・音楽やリズムに合わせて、身近な楽器を鳴らしたり歌を歌ったりして遊ぶ。 	<p>☆ 生活の中やお話に出てくるごっこ遊びを楽しみ続けていけるように、子どもと一緒に遊びの場を作っていく。</p> <p>○ 子どもの持っているイメージを受け止め、その子どもなりの素朴な表現をありのまま認めていく。</p> <p>○ 遊びに必要な物を作ったり身に付けたりして、登場する役になって遊ぶことを楽しめるようにする。</p> <p>○ 子どもと一緒に遊びながら、自然に出てくる言葉や動きを受け止め、皆に広めて遊びを盛り上げる。</p> <p>○ 一人一人の子どもが安心して活動に取り組めるように、つぶやきや表情を大切に受け止め、ごっこ遊びを進める。</p>
<p>行 事</p>	<p>家 庭・地 域 と の 連 携</p>	
<p>新年の集い 節分の集い 生活発表会 ひな祭り会</p>	<p>お別れ会 お別れ遠足</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・伝統行事を親子や地域の人と楽しむ機会を作り、触れ合いや交流を持つ。 ・流行性疾患に留意し、健康で快適な生活ができるように、家庭と連携を図り予防に努める。 ・生活発表会では、お話を通してイメージを膨らませて、友達と一緒に表現することを楽しんでいる過程を知らせていく。 ・保護者とともに、子どもの一年間の成長を振り返り、共に喜び合うことで進級への期待につなぐ。